



2023年9月15日

各 位

会 社 名 グローバルセキュリティエキスパート株式会社
代表者名 代表取締役社長 青柳 史郎
(コード：4417 東証グロース)
問合せ先 代表取締役副社長 原 伸一
(TEL 03-3578-9001)

株式会社網屋との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社網屋の株式を取得することを決議いたしました。

当社は、2023年8月16日に公表した「株式会社網屋との業務提携に関するお知らせ」のとおり、株式会社網屋との間で業務提携契約を締結しております。このたびの株式取得により、資本業務提携となりますので、以下のとおりお知らせいたします。

なお、このたびの資本業務提携は、準大手・中堅・中小企業*におけるログに基づくセキュリティ対策強化を推進するとともに、当社のセキュリティソリューション販売及び運用サービスに係る売上向上に資するものと考えております。

1. 資本業務提携の理由

当社では、サイバーセキュリティ被害にあったお客様の事故対応相談を年間300件以上受けております。しかし、その中の9割は、ログ管理が十分ではなく、事故原因の特定が困難であるため、効果的な対策を施すことができないケースとなっております。また、多くの企業において、ログ保管は出来ていても、セキュリティ人材の不足・ノウハウの不足から、実効性のある運用管理が出来ていないという課題を抱えております。

更には、近年問題となっている内部不正の検知などの観点からも、ログ管理・運用の重要性は高まっており、NISC（内閣サイバーセキュリティセンター）も1年以上のログ保存期間を推奨しています。

このような背景のなか、準大手・中堅・中小企業*においては、ツール導入に対するコスト負担と、セキュリティ人材不足が課題となり、ログに基づくセキュリティ対策が進まないのが実態です。

このたびの資本業務提携は、5,500件の導入実績を誇るログ管理ツール「ALog」を提供する株式会社網屋と、中堅・中小企業が主要顧客であり、サイバーセキュリティ教育カンパニーである当社が協業することで、全国約400万社の準大手・中堅・中小企業*向けに、実効性のあるセキュリティ対策を提供することを目的としております。

※準大手・中堅・中小企業とは、従業員数5,000名未満の企業規模を指しております。

2. 業務提携の内容

サイバー攻撃の激化・内部不正の増加によりログ管理のニーズは高まっている一方で、高機能、大容量のツールは高価であり、機能が複雑になりがちであることから、導入を断念するお客様も少なくありません。当社はこれまで、主要顧客層である中堅・中小企業に対し「ちょうどいい機能」「ちょうどいい価格」のログ管理ツールを提供できておりませんでした。

株式会社網屋の「ALog」は、「ムズカシイをかんとんに」を製品コンセプトとし、低コストでわかりやすくログ管理ができるログマネジメントツールです。

当社は、主要顧客層に有用なセキュリティソリューションとして「ALog」及びその運用をサービスラインナップに加えるとともに、コンサルティング結果から得られたログ管理に関する課題への対策として「ALog」を提供するなど、現在提供中の当社サービスと連携した展開を推進して参ります。

また、ログに基づくセキュリティ対策において、実効性のある運用を実現するためには「セキュリティ人材」が重要な役割を担います。

当社は2015年来、約8年に渡り、エンジニア向けにサイバーセキュリティスキルを身に付けるセキュリティエンジニア養成講座を提供しており、受講者数は累計9,000人を超えております。

株式会社網屋を通じ、当社の「サイバーセキュリティ教育講座」を提供することで、セキュリティ人材育成を加速して参ります。

3. 資本提携の内容

当社は、株式会社網屋の既存株主との間で、その保有する同社の普通株式176,000株（2023年6月30日現在における同社の発行済株式総数（自己株式を除く。）に対する割合4.29%）を譲り受ける株式譲渡契約を締結いたします。本株式取得は、2023年9月25日付で実行される予定であり、取得予定価額は353百万円です。

なお、株式会社網屋は、当社の普通株式を立会市場による買付けの方法で、取得予定である旨を公表されています。取得総額150百万円を上限とし、かつ取得株式数40,000株（2023年6月30日現在における同社の発行済株式総数（自己株式を除く。）に対する割合0.53%）を上限とし、取得予定期間は2023年9月19日から2023年10月31日の間です。

4. 資本業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社網屋			
(2) 所 在 地	東京都中央区日本橋浜町三丁目3番2号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 石田晃太			
(4) 事 業 内 容	サイバーセキュリティ製品/サービスの開発・製造・販売 ICTインフラのクラウドサービスの開発・製造・販売			
(5) 資 本 金	56百万円（2023年3月31日現在）			
(6) 設 立 年 月 日	1996年12月12日			
(7) 大株主及び持株比率 （2023年6月30日現在）	株式会社チャクル	28.41%		
	石田晃太	11.30%		
	株式会社セキュアヴェイル	4.29%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	当該会社へのセキュリティコンサルティングの販売等、サイバーセキュリティ事業における相互取引があります。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期
	純 資 産	472百万円	1,435百万円	1,420百万円
	総 資 産	1,863百万円	2,849百万円	2,795百万円
	1株当たり純資産	132.46円	358.43円	358.46円
	売 上 高	2,314百万円	2,761百万円	2,986百万円
	営 業 利 益	186百万円	260百万円	263百万円
	経 常 利 益	185百万円	260百万円	301百万円
	当 期 純 利 益	125百万円	183百万円	229百万円
	1株当たり当期純利益	35.83円	51.29円	57.14円
	1株当たり配当金	－円	－円	－円

5. 日 程

(1) 取締役会決議日	2023年9月15日
(2) 株式譲渡契約締結日	2023年9月15日
(3) 資本業務提携開始日	2023年9月25日(予定)

6. 今後の見通し

本件は、中長期的に当社の業績及び企業価値向上に資するものと考えており、今期業績に与える影響は軽微と見込んでおりますが、今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響を開示いたします。

以 上